【研究テーマ】

□ 教育・医療・福祉等における多職種・他機関連携のプラットフォーム構築

キーワード：多職種連携、他機関連携、教育、医療、福祉

プロジェクトの概要

■私たちの研究プロジェクトでは、教育学部教員を中心に、多職種・他機関の連携を進めています。

➡教育・医療・福祉系大学に加え、行政NPO等の専門職養成に関わる機関とも有機的に連携し、「チーム学校」の基盤となる連携・協働についての知識・感性を醸成することを目指しています。

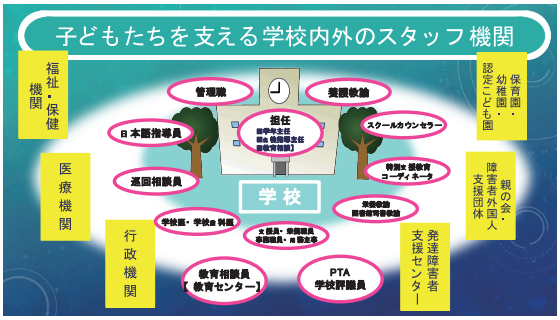
➡地域に根ざした多職種連携のためのプラットフォームを創出しています。具体的には教育・医療・福祉シンポジウムの開催・専門職の研修・研究会を開催しています。

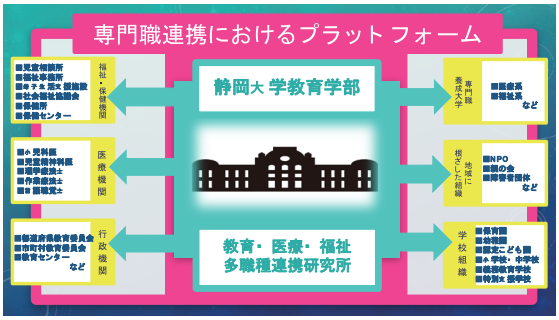
➡今後本共同研究をベースに研究所の設立を目指しています。これにより、地域の教育・医療・福祉の専門職同士が連携するためのプラットフォームとして地域貢献に寄与していきます。

■子どもを取り巻く社会の状況は年々厳しさを増し、子どもたちの心身の健康課題も深刻化・複雑化・多様化しています。新型コロナウイルス感染症の拡大が象徴するように、世界は今、VUCA時代を迎えています。

➡従来の方法・考え方の再構築、新たな知の創造により、この課題の解決を目指しています。

➡個別最適化の教育や学びの保証を含め、教育・医療・福祉の各分野の専門家が結集して、創造的な問題解決方法をテーマに、継続的に共同で研究しています。





社会連携へ向けたアピールポイント

❶教育機関と連携したプログラム開発

➡各分野の専門家が研究を重ね、共同で教材を開発

➡学生・専門職の養成・研修で活用

❷教育・医療・福祉の各大学で相互に連携した授業実践

➡静岡大学教育学部の「教育の現代的課題科目群」で「医療と教育」プログラムをスタート

➡県内医療・福祉系大学等の専門科目の一部を相互に運営

❸教育・医療・福祉の各大学の学生による合同ゼミの開催

➡主にオンラインで定期的に開催し、専門職養成を深化

➡ネットワークを豊潤にし、長期的に知見を拡げられるプラットフォームを構築

❹多職種・他機関連携をテーマとしたフォーラムの開催

➡各分野での最新の取り組みと他分野の専門知を参加者にフィードバック

➡新しい共同研究ネットワークを構築

ご相談・ご依頼は
こちらから

プロジェクトリーダー

鎌塚　優子
学術院教育学領域
保健体育系列
教授

■ プロジェクトメンバー

・鎌塚　優子（教育学部・保健体育系列・教授）
・ヤマモト ルシア エミコ（教育学部・学校教育系列・教授）
・雪田　聡（教育学部・理科教育系列・准教授）
・中村　美智太郎（教育学部・学校教育系列・准教授）
・竹下　温子（教育学部・家政教育系列・准教授）

■ 相談に応じられる関連分野

・自治体・教育委員会・学校との連携
・企業・教育機関等へのプログラム提供
・ご相談・ご依頼はQRコードからご連絡下さい

3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
11 住み続けられるまちづくりを